



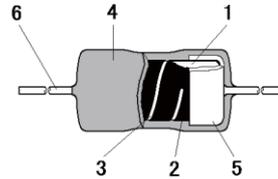
金属皮膜ヒューズ抵抗器

RQAタイプ

RQA-14 (1/4W)
RQA-1 (1W)

RQA-12 (1/2W)
RQA-2 (2W)

■ 構造図



1. セラミック支持体 (碍子)
2. 抵抗皮膜
3. 溝切部
4. 保護外装
5. キャップ
6. リード線

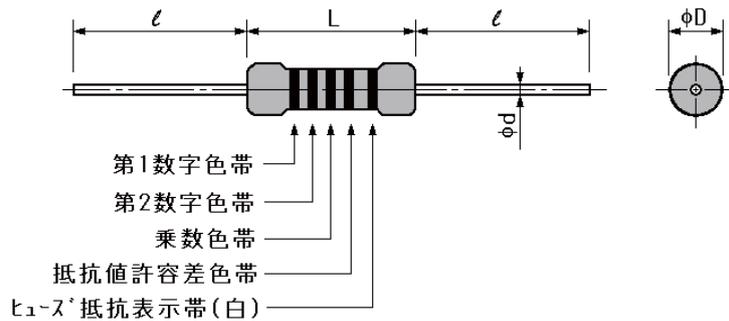
■ 特 長

- ・ヒューズ機能をもった抵抗器です。
- ・高熱伝導性の基材を使用し、耐熱、体質性の優れた精密抵抗器です。
- ・外装は不燃性塗料を使用しておりますので、安全性に優れています。

■ 品番呼称方法

R	Q	A	-	1	2	T		J	1	0	0	-																	
型 名		定格電力				形 状		抵抗値許容差		公称抵抗値			加工・包装																
塗装形金属皮膜 ヒューズ抵抗器		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">14</td> <td style="width: 50%;">1/4W</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>1/2W</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>1W</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2W</td> </tr> </table>				14	1/4W	12	1/2W	1	1W	2	2W	T 標準品		J ±5%		E-24 シリーズ			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">なし</td> <td style="width: 50%;">バルク</td> </tr> <tr> <td>T-26</td> <td>26mm 幅テピング</td> </tr> <tr> <td>T-52</td> <td>52mm 幅テピング</td> </tr> </table>			なし	バルク	T-26	26mm 幅テピング	T-52	52mm 幅テピング
14	1/4W																												
12	1/2W																												
1	1W																												
2	2W																												
なし	バルク																												
T-26	26mm 幅テピング																												
T-52	52mm 幅テピング																												
<p>※端子加工品の詳細は 37 ~40 ページ参照</p>																													

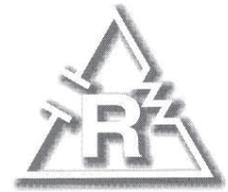
■ 形状寸法



■ 寸 法

型名 シリーズ	寸 法 (mm)				外装色	表示
	L	D	l	d		
RQA-14	6.0 ±0.5	2.3 ±0.5	28 ±3	0.58 ±0.05	グリーン	カラーコード
RQA-12	9.0 ±1.0	3.0 ±0.5	28 ±3	0.68 ±0.05		
RQA-1	11.0 ±1.0	4.0 ±0.5	28 ±3	0.78 ±0.05		
RQA-2	15.0 +1.5/-1.0	5.5 ±1.0	25 ±3	0.78 ±0.05		

金属皮膜ヒューズ抵抗器



■定 格

型名 シリーズ	定格電力 @70℃ (W)	最高 使用電圧 (V) 注1)	最高 過負荷電圧 (V) 注2)	耐電圧 (V a. c.)	溶断電力 定格電力比 (30秒以内に溶断) 注3)		抵抗値 許容差 (%)	抵抗値範囲(Ω) E-24	
					×15	×12		min.	max.
RQA-14	0.25 (1/4)	200	300	400	2.0Ω-4.7Ω	5.1Ω-470Ω	±5	2.0	470
RQA-12	0.5 (1/2)	250	400	500	2.0Ω	2.2Ω-560Ω	±5	2.0	560
RQA-1	1	300	600	500	2.0Ω	2.2Ω-560Ω	±5	2.0	560
RQA-2	2	300	600	600	2.0Ω-3.6Ω	3.9Ω-560Ω	±5	2.0	560

注1) 定格電圧 = $\sqrt{\text{定格電力} \times \text{公称抵抗値}}$ による算出値または、表中の最高使用電圧のいずれか小さい値が定格電圧となります。

注2) 過負荷(短時間過負荷)電圧 = $2.5 \times \text{定格電圧}$ による算出値または、表中の最高過負荷電圧のいずれか小さい値が過負荷(短時間過負荷)試験電圧となります。

注3) “溶断”は、抵抗値が公称抵抗値の100倍以上になった状態を言います。

■負荷軽減曲線

周囲温度 70℃以上で使用される場合は、下図負荷軽減曲線に従って定格電力を軽減してください。

